

[No. 23-11]

令和5年9月28日

報道機関 各位

ゆったりまわれる京都郊外の紅葉！
京都西山・長岡京もみじめぐり 11月11日から
長岡天満宮・花灯路のライトアップや、乙訓寺重要文化財特別公開も開催

京都西山エリアは、紅葉の名所が数々ありながら知られていない穴場も多くあり、混雑を避けながら楽しむことができます。今秋からの新たな見どころや、紅葉期だけの特別御朱印などをご紹介します。

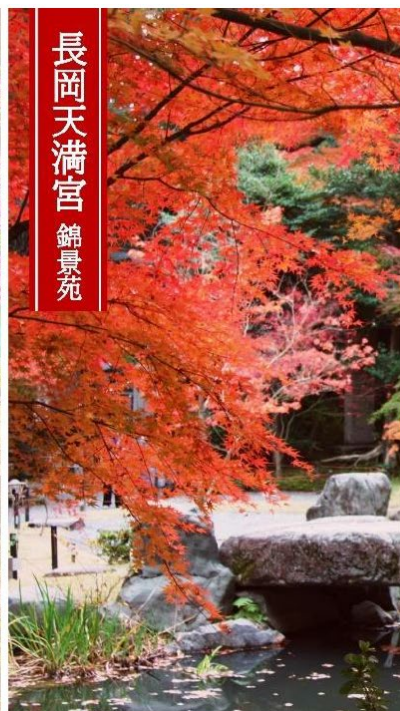
長岡京市では、「京都・西山 長岡京もみじめぐり」として、11月11日（長岡天満宮は11月18日）から12月3日まで、京都屈指の紅葉寺として知られる光明寺の特別拝観、“花手水発祥の寺”として知られる柳谷観音楊谷寺のもみじウイーク、新たに「京都西山・長岡天満宮花灯路」としての拝観に至るまでの参道ライトアップや、乙訓寺の重要文化財特別公開が開催されます。



西山浄土宗総本山
光明寺



柳谷観音楊谷寺



長岡天満宮 錦景苑

【11/18～12/3】京都西山・長岡天満宮花灯路 @長岡天満宮（ながおかてんまんぐう）

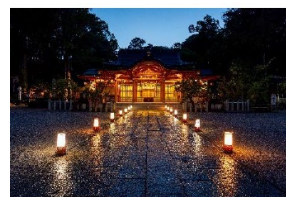
●幻想的風景を演出する「京都西山・長岡天満宮花灯路」を新たに実施

長岡天満宮の大鳥居から錦景苑までの順路を約300基の灯籠で照らし、幻想的な風景を演出する「京都西山・長岡天満宮花灯路」を新たに開催。錦に染まる紅葉庭園「錦景苑」のライトアップでは、滝の周りに植えられた約100本のモミジが池に映り込み、赤や黄色の趣深い景色を味わえます。京都紅葉のライトアップをゆったりと楽しめる穴場スポットです。

●四季の絵が美しい「いろどり御朱印」

長岡京市在住の日本画家・丸山勉氏による四季折々の景色を鮮やかに表現した「いろどり御朱印」を授与しています。10月～12月は「紅葉」を授与。錦景苑を楽しんだ後、紅葉の思い出にお持ち帰りください。

※御朱印・写真は一部、過去のものであります。



【11/11～12/3】秋の特別入山@西山浄土宗総本山 光明寺(せいざんじょうとしゅうそうほんざんこうみょうじ)

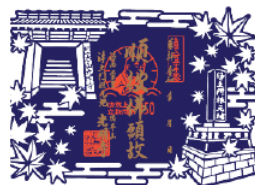
●「そうだ京都、行こう。」のCMにも起用・京都屈指の紅葉寺

JR 東海「そうだ京都、行こう。」のポスターに光明寺の写真が起用され、京都屈指の紅葉名所として全国的に有名なお寺になりました。ポスターに使われた「もみじ参道」は、約200mの参道の頭上をモミジの木が覆い、足元には散紅葉の絨毯が敷かれて、まるでもみじのトンネルをくぐっているよう。光明寺は「平家物語」にも出てくる蓮生法師(熊谷次郎直実)開基で、法然上人が念仏の教えを最初に説いた立教開宗の地。2024年は、立教開宗850年を迎える。



●特別入山期間限定 御朱印授与・釈迦堂限定公開

紅葉の特別入山期間限定で、限定御朱印の授与を予定。また、普段は非公開の釈迦堂を特別公開します。こちらは『燃えよ剣』をはじめ、映画撮影のロケ地として使われることも多い、趣のあるお堂です。ぜひこの機会にご覧ください。



※御朱印・写真は一部、過去のものがあります。

【11/11～12/3】もみじウィーク @柳谷観音楊谷寺(やなぎだにかなのんようこくじ)

●SNSで大人気！“花手水発祥のお寺”

柳谷観音楊谷寺は季節の花を美しく浮かべた手水鉢を“花手水”と名付けてSNSに投稿し、全国からファンが訪れるお寺です。1200年以上の歴史を持ち、“西の清水”と呼ばれ、天皇家をはじめ“眼病平癒”の信仰を集めるお寺です。もみじウィークでは限定御朱印や上書院・寺宝庫の特別公開、名勝庭園「浄土苑」のライトアップ(予約制)、押し花朱印づくり体験など目白押し。



●もみじウィーク限定御朱印・上書院特別公開

もみじウィーク限定で、押し花をあしらった御朱印やオリジナルデザインの御朱印帳を授与します。また、かつて貴賓室としても使われ、映画『日本のいちばん長い日』のロケ地にもなった「上書院」を特別公開。作庭家・重森美玲が古都百庭に選んだ名勝庭園「浄土苑」の美しい紅葉を眺めることができます。

※御朱印・写真は一部、過去のものがあります。イベントは変更の可能性あり。



【11/11～12/3】乙訓寺重要文化財特別公開 @乙訓寺(おとくにでら)

●最古の一日造立仏！わずか一日で彫り上げられた祈りの十一面観音

乙訓寺では2023年に新たに国重要文化財の指定を受けた「木造十一面観音立像」と同じく重要文化財の「毘沙門天立像」の特別公開が行われます。乙訓寺は、聖徳太子の創建と伝わり、嵯峨天皇の命により空海が別当を務めた際、最澄と初めて出会ったお寺です。この特別公開は弘法大師空海生誕1250年を記念して開催されます。十一面観音は、解体修理の際に、仏像内に納められていた古文書から、国内最古の一日造立仏であることが明らかになりました(一日造立仏とは、一日で造立供養された仏像のこと)。

毘沙門天立像は、憂いを帯びた表情から、“幽愁の毘沙門天”の異名を持ちます。

公開期間中はパネル展示による解説も実施しています。



木造十一面観音立像



毘沙門天立像

【長岡天満宮】

＜京都西山・長岡天満宮花灯路、錦景苑ライトアップ＞

期間:令和 5 年 11 月 18 日～12 月 3 日

点灯時間:16 時 30 分から 20 時

社務所受付:9 時から 17 時

所在地:京都府長岡京市天神 2 丁目 15-13

電話: 075-951-1025

HP:<https://nagaokatenmangu.or.jp/>

※拝観無料。駐車場は有料です。



天満宮

【西山浄土宗総本山 光明寺】

＜紅葉の特別入山期間＞

期間:令和 5 年 11 月 11 日～12 月 3 日

入山料:一般 1,000 円、中高生 500 円

開門時間:9 時から 16 時(受付終了)

所在地:京都府長岡京市栗生西条ノ内 26-1

電話: 075-955-0002

HP:<https://komyo-ji.or.jp/>

※期間中は駐車場がありません。公共交通機関でお越しください。



光明寺

【柳谷観音楊谷寺】

＜もみじウィーク＞

期間:令和 5 年 11 月 11 日～12 月 3 日

拝観料:700 円(上書院拝観別途 800 円)

開門時間:9 時から 16 時 30 分(受付終了)

所在地:京都府長岡京市浄土谷堂ノ谷 2

電話: 075-956-0017

HP:<https://yanagidani.jp/>

※駐車場一部有料です。



楊谷寺

【乙訓寺】

＜乙訓寺重要文化財特別公開＞

期間:令和 5 年 11 月 11 日～12 月 3 日

拝観料:1,000 円(高校生以上)※解説パンフレット付

開門時間:9 時から 16 時

所在地:京都府長岡京市今里 3 丁目 14-7

電話: 075-951-5759

HP:<https://otokunidera.jimdosite.com/>

【その他観光全般のお問い合わせ】

長岡京市商工観光課

TEL:075-955-9515(直通) Mail:syoukoukankou@city.nagaokakyo.lg.jp

長岡京市観光協会

TEL:075-951-4500 Mail:info@nagaokakyo-kankou.jp

ガラシャ祭マスコットキャラクター お玉ちゃん



【報道関係の方からのお問い合わせ先】

京都府 長岡京市 商工観光課 担当:石原 TEL :075-955-9515(直通)

MAIL :syoukoukankou@city.nagaokakyo.lg.jp